

令和6年 第868回小浜市教育委員会定例会 会議録

開催日時	令和6年6月18日(火)		開会 15:30 閉会 17:00		
開催場所	市庁舎4階401会議室				
出席委員	窪田教育長	上田職務代理者	村上委員	坂下委員	桂田委員
欠席委員					
事務局	谷教育部長	畑田教育部次長	日比野生涯学習 スポーツ課長	井上課長補佐	赤崎課長補佐
	竹内課長補佐	安田企画主査	大橋指導主事		
傍聴者					
会 議				会議の結果	
<p><b>委員会開会</b></p> <p>(教育長) 宣言および開会あいさつ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教員の働き方改革について</li> </ul> <p>教員給与特別措置法の改定については、残業代の代わりにみなし手当として上乘せされている教職調整額を、基本給の4%から10%以上に引き上げる方針で進んでおり、残業手当については見送られるようである。そういった動きの中で、教員の働き方改革をどのように考え、どう進めていくかがますます重要になってくると考えている。</p> <p>本日はこの他にもいくつかの課題について後ほど報告させていただくので、委員の皆様のご意見をお願いします。</p> <p><b>1 会議録の承認について</b></p> <p>第867回教育委員会定例会会議録 &lt;承認&gt;</p> <p><b>会議録署名人2名の選任</b></p> <p>第868回教育委員会定例会会議録署名委員選任 &lt;桂田委員、坂下委員&gt;</p>					

## 2 報告

- ・報告第10号 諸般の報告 令和6年5月17日～令和6年6月17日  
行事予定 令和6年6月18日～令和6年7月31日 《承認》  
上田職務代理者 6月16日に開催された第1回おばまし芸術祭は、来年度以降も引き続き恒例行事として開催されるのか。  
事務局 今年はとにかくこれまでと違った形で開催してみようという試みであったと聞いている。2回目以降の開催については未定である。

## 3 議案

- ・議案第9号 小浜市スポーツ推進委員の委嘱について 《承認》  
坂下委員 委員名簿の住所について、区が記載されている委員と地区が記載されている委員があるが、何か理由があるのか。  
事務局 記載を修正させていただく。
- ・議案第10号 小浜市立図書館協議会委員の委嘱について 《承認》

## 4 教育長報告

- ・学校DXの推進について

先日、小出様に小浜市学校DXフェローとして就任いただいた。教育委員の皆様には就任式と研修に出席いただき、感謝申し上げます。小浜市全体としてDXを進める中で、教育についてもしっかりとDXを進めていくという位置付けである。学校DXについては、授業・校務・研修が相似形で進むよう、4月に立ち上げた市全体のDX推進組織を中核として各学校で取り組むとともに、教員間でもチャット機能を活用し学校を跨ってどんどん情報交換を行うなど、今年度はPDCAサイクルのDo（実践）からまずスタートし、できることややってみようと思うことから実践を積み上げる中で今後の課題や方向性を明確にしていき、小中学校9年間を見通した計画の策定につなげていく。特に授業については、これからの時代に対応した子どもの資質能力をどう育んでいくのか、そのための子どもの「主体的な学び」の具体的な形が今まで以上に真剣に問われている。

より端的に言えば、児童生徒一人一台端末という世界に広がる革新的な学びの道具を手にしたその先を子どもたちが着実に歩んでいけるよう、その一番の学びの場である授業の具体的な在り方が問われている。これは教員の校務や働き方の変革においても同様である。世の中の激しい変化の中で、教育だけが置いて行かれることが無いよう推進を進めていかなければならない。今年度のリーディング DX スクールとして国の指定を受けた雲浜小学校と小浜中学校の2校をパイロット校として、市内小中学校全体に横展開を図っていききたい。その点、外部の強力なアドバイザーにサポートしていただけることは大変心強く、有意義に活用させていただきたいと考えている。

・いじめ不登校支援について

先日、鯖江市の事案が新聞に掲載された。当然のことながら、重大な事態に至ると責任が厳しく問われることになる。学校現場では先ず未然防止に注力していく必要があり、次には、組織として常にアンテナを高く広範囲に張り、早期発見・早期対応を行い、重大事態に至らないようにすることが非常に重要である。具体的には、担任1人が問題を抱え込んでしまうことがないように学校内で情報共有がスムーズに行える学校づくりや、早期対応の中で学校と関係機関が密接に連携を図り、組織的・重層的な対応を行うことが極めて重要であると考えている。その際、いじめ等問題行動対策委員会がより有効に機能するようになっていくことも大切である。

・日本中学校体育連盟の全国大会9競技廃止について

部活動の地域移行に伴い、全国中学校体育大会で9競技が廃止の方向である。多忙を極める教員の働き方改革を進める中で、今回の措置については理解できるという見解がある一方、青少年のスポーツ育成を学校から地域へ移行する過渡期において、地域のクラブ活動に参加しない中学生にとっては大会出場の機会が失われていくという課題も指摘されている。また、全国大会が廃止されれば地方大会も廃止の方向に進む可能性があり、今後、スポーツ育成の環境整備をどう進めていくか、地方都市の持つ課題が一層浮き彫りになってくると思う。大会運営や開催を含め、様々な情報を収集しながら検討してまいりたい。

・拉致問題理解学習について

拉致問題の風化を防止し、主体的に拉致問題を考えて行動できる子どもたちを育てる「拉致問題理解学習」について、昨年度は柏崎市・佐渡市・小浜市の3市の小学生が交流学习を行い、それぞれ自分たちはどんな行動をとるのかを発表する中で、小浜市の児童は内閣総理大臣に手紙を書くという行動を起こした。各市長からも昨年度の取り組みが非常に良かったと評価をいただいております。今年度も引き続き3市の小学生による交流学习を行う予定である。

・その他

福井県立大学の出張キャンパスでは、嶺南地域を中心に小中学校の探究的な学習の講師や子どもたちのサポートをしていただいております。昨年度、本市は小中学校5校がこの出張キャンパスを活用した。今年度も各学校において更に充実した活用をしてもらいたいと考えている。

7月20日から8月18日まで、若狭歴史博物館において杉田玄白の特別展が開催される。郷土の偉人について学ぶ機会として、多くの小中学生への参加を呼びかけたい。

上田職務代理者 拉致問題理解学習として3市の児童の交流を継続する中で、今後、児童が何か所に集まって何か発信していくような予定はあるか。

教育長 オンラインで交流することにより、一堂に会するのと同様の効果が得られるような工夫をしていきたい。

村上委員 以前と比べて、いじめが大人に分かり難くなっている状況の中、先生方も大変苦心しておられると思う。学校から報告があった際、市教委はどのように対応しているのか。

事務局 まずは学校で対応し、重大案件については市教委と学校が連携して対応する。

村上委員 関係機関との連携はどのようにされているのか。

教育長 学校からの報告をもとに市教委と学校が情報共有し対応を協議する中で、関係機関との連携が必要であると判断すれば、スピード感を持って関係機関との連携体制を構築し、適切なサポートができるよう努めている。

桂田委員 中学校の全国大会に代わるような大会が、新たに開催されることはあるのか。

事務局 中学校対抗の大会から、今後は地域クラブ活動中心の大会になっていくこと

が予想される。

上田職務代理者 不登校の児童生徒が学校の健康診断を受ける機会はあるのか。

事務局 学校から保護者に対して個別に学校医を受診するよう案内し、学校健診を受ける機会が得られるようにしている。

## 5 その他

### ・ふれあいスクールの移転について

事務局 ふれあいスクールについて、現在の旧中央公民館から旧遠敷小学校新館への移転に向けて準備を始めており、7月1日から旧遠敷小学校に移転する。

### ・おばまし芸術祭について

上田職務代理者 おばまし芸術祭の入場者数を教えていただきたい。

事務局 主催者に確認したところ、入場者数は数えていないとのことであったが、多くの方に来場していただいたと聞いている。今回は新しい形で芸術祭を開催してみようと若手の芸術家の方々が実行委員会等で多くの意見を出し合って、一生懸命取り組んでいただいた。

上田職務代理者 多くの方に観ていただけて非常に良かったと思う。今後のレベルアップも含めて継続開催を要望したい。

## 委員会閉会

(教育長) 宣言

この会議録が真正であることを確認して署名する。

小浜市教育委員会議事録署名委員

委員 坂下 貴洋

委員 桂田 理津子